

研究課題：超低出生体重児に合併する気管気管支軟化症の検討

1. 研究の目的

超低出生体重児（出生時体重 1000g 未満）では気管気管支軟化症がしばしばみられ、長期間の挿管・人工呼吸器管理や気管切開が必要となります。本邦や海外の報告では、超低出生体重児と気管気管支軟化症の発症の関連を研究した報告は少なく、発症要因ははっきりしていません。今回、当施設での超低出生体重児を対象として気管気管支軟化症の発症要因を検討することで今後の患者様への利益へ還元することを目的としています。

2. 研究の方法

当施設に 2017 年 4 月～2022 年 12 月までに入院した超低出生体重児の患者様が対象となります。

診療録から、周産期合併症や出生後の合併症、投与薬剤、気管より採取した培養検査等の情報を調べまとめます。

3. 研究期間

倫理委員会で承認を得られた日から 2023 年 12 月まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記載から、検査・治療に関する事柄（周産期合併症や出生後の合併症、投与薬剤、気管より採取した培養検査など）を調べまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：新生児科 医員 廣中 優

研究分担者：新生児科 科長 清水 正樹

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023 年 11 月 1 日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）